東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ
地域を育み、大地をつなぐ

Vol.44　第2162回例会　2011.4.7

今年度会長テーマ　温故知新　そして　和

■司会：
田中例会運営委員

■点鐘：山本会長

■国歌：「君が代」
■合唱：ロータリーソング
「奉仕の理想」

◆ソングリーダー：
石山会員

■会長報告　山本会長

皆様こんにちは。本日は4月に入っての初めての例会です。桜の花も満開になりましたが、上野公園なども夜間は電気を消してしまい花見などはまだまだ自粛ムードのようです。
被災地から120～130キロ離れた東京にも、物流、生産、農業、漁業、そしてサービス業にまでも暗く重苦しい空気が漂って経済の活性化は当分の間望めそうにもありません。私達は、この様に何事も無かった様に何時も通りの例会を開ける事に心から感謝し、また被災地の方々に東京に居て出来る事を1つでも多く行っていこうではないですか。
それではスローガンを復唱させて頂きます。
①例会に出席し、メンバー間の懇親を深め、自分自身に有意義な例会を見つけよう。
　そして自分自身の例会出席の楽しみを見つけよう。
②例会を欠席したら、メークアップを必ずしよう。
③入会時のスポンサーは新人メンバーのメークアップの面倒を必ず見よう。
④食事の廃棄を少なくする為に例会を欠席する時には、前々日までに事務局に連絡を入れよう。
⑤夜間例会、懇親会、旅行に奮って参加しメンバーの懇親を深めよう。
⑥クラブメンバーの全員卓話を盛り上げよう。
⑦マイ箸を失くさない様に使おう。
⑧交換留学生をしっかりと育てよう。
⑨阿部ガバナー補佐の掲げた、キャッチアップ90（出席率90％以上）を実現しよう。
3月の出席率はかなり低迷していたようです。4月、5月、6月と残り3ヶ月は是非90％以上をお願いしたいと思います。皆様のご協力を宜しくお願い致します。
東日本大震災の義援金について、ガバナー会より文書が届いていました。内容は、1人1万円との事でしたが、当クラブの理事会では、義援金はあくまでも個人の意志で行うものだとの結論から、各自1万円という部分を皆様にお伝えしないで、募金をして頂きました。その結果、東村山ロータリークラブの募金額は、2580地区内で今現在最下位という状況でした。ただし、募金の期限は20日迄ですので、本日もう一度義援金箱を廻しますので、宜しくお願い申し上げます。クラブとしての目標金額は、40～50万円と致します。今週・来週での募金で足りない分は、会の予備費より支出致したいと存じます。
最後になりましたが、私たちはこの地で無事に生きている事に心より感謝をし、地震災害にて亡くなられた多くの方々のご冥福を祈り1日でも早い災害地の復興を願い、本日の会長挨拶、会務報告とさせて頂きます。

■幹事報告　中丸幹事

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／野村　高章　石山　敬
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500

■青少年交換委員会：
青少年交換派遣学生募集について
期　　間　2012年7、8月より約1週間
募集期間　2011年4月1日(金)～5月20日(金)
募集人員　10名前後

■東京武蔵村山ＲＣ：
４ＲＣ合同例会の開催について
「リスク・ヘッジ」をテーマに6月8日(水)予定

■ガバナー事務所：
・「第3回日台ロータリー親善会議」開催中止について
6月10日(金)開催予定→地震の為中止
・2011～12年度国際ロータリークラブ会員増強目標書式の受理について
〆切　6月1日まで
・東北地方太平洋沖地震義援金のお礼と報告の受理
3月31日までに7,000万円送金
第2次締切日　4月20日
(参考)当クラブ　3月31日までに125,000円送金済

■米山奨学会：
・2011年度米山奨学会およびカウンセラーオリエンテーションの案内について
2011年4月21日(木)　14:30～
於　ハイアットリージェンシー東京
・2010-11・2011-2012年度地区米山奨学委員会合同委員会開催の案内について
4月7日(木)　15:00～17:00
於　ガバナー事務所

■ガバナーエレクト事務所：
2011～12年度地区予算案通知書の受理について

■ロータリー財団委員会：
2011-12年度ロータリー財団グローバル補助金並びに新地区補助金の利用方法案に関するアンケート調査への協力のお願いについて
〆切　4月14日(木)まで　(クラブ代表1名でＯＫ)

■全国ロータリークラブ野球大会事務局：
東日本大震災義援金のお願い
各クラブ10万円　　〆切　4月15日(金)

■東村山市社会福祉協議会：
平成23年度社協大会について
平成23年4月16日(土)　14:30～
於　東村山社会福祉協議会地域福祉活動室
(ただし震災の関係で来賓の招待はしない)

■次年度多摩分区ガバナー補佐：
会長・幹事会のお知らせについて
2011年4月10日(日)　12:30～(分区連絡会の開催前)
於　パレスホテル立川

■(財)ロータリー米山記念奨学会：
奨学生の世話依頼と資料の受理について
・カウンセラーの委嘱状
・奨学生資料
・ハンドブック

■例会変更：
所沢中央ＲＣ
4月 4日(月)　通常例会(地区大会振替中止)
5月 2日(月)　特別休会(定款第6条-1-Ｃ)
5月 9日(月)　移動例会(親睦旅行)
5月30日(月)　移動例会(企業訪問)

■回覧：ハイライトよねやま

■出席報告　　戸澤例会運営委員長

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
36	26	1	7	78.79

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：4名
■前々回出席率メークアップ修正後：87.88%
■前々会メークアップ者：
土方会員：地区大会1日目
熊木会員：東京清瀬ＲＣ
目時会員：東京武蔵野ＲＣ
枕山会員：臨時理事会
戸澤会員：東京武蔵野ＲＣ
漆原会員：東京東久留米ＲＣ

■ニコニコＢＯＸ　山宮クラブ管理委員

■皆出席：
戸澤会員(17回目)
石山会員(4回目)

■ご結婚祝月：
隅屋会員、五十嵐会員
神﨑会員、漆原会員
金子会員

■会員誕生月：
五十嵐会員、當麻会員
北久保会員

◆五十嵐会員：
本日で早いもので入会させて頂き30年になります。4月24日の生まれで82歳に

なります。多くの会員の皆さん達との出会いの中で教えを受け、学び、微力ながらいきたいと思います。

◆當麻会員：今月は私の誕生月です。これからもよろしく。また本日は仕事の為、早退いたします。

◆山本会長、中丸幹事：
会員研修委員会樺澤パスト会長、町田パスト会長、卓話をよろしくお願い致します。

本日のニコニコ合計：　37,000円
累　　計　：1,061,019円

■委員長報告

■野村クラブ管理委員長

延期後の日程は、6月16日(木)・17日(金)と致します。私の説明不足があり、補足させていただきますと、今回宿泊する施設には、畳の宴会場がありませんので、一同に会して、宴会をする事ができません。従って、各テーブル毎に食事をしながら、勿論お酒もございますので、ジックリとお話していただけます。その後建物内の施設であるバーで再度お酒を飲みながら、親睦を図る事が出来ますので、宜しくお願い致します。

■卓話

■卓話者：
樺澤会員研修委員長

ロータリー雑誌月間に因んで

4月は雑誌月間です。ＲＩの公式機関誌「ザ・ロータリアン」および世界30カ国の地域雑誌の講読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。ロータリーの雑誌(「ロータリーの友」など)に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報普及を図ることが目的です。4月は雑誌月間に因んでこれから町田会員研修副委員長がお話をされますので、雑誌月間に関する記事の紹介は省略させて頂きます。
今月の「ロータリーの友」は、縦書きの頁からご紹介致しますと、「ははぁ･･･なるほどあたり前」として浄土宗大本山増上寺法務部長石田祐寛様のお話があります。
そのお話は、昔、インドの情け深い王様が、大勢の目の不自由な方々をお城にお招きしてご馳走し、その方々を象に触れさせたお話と、童話の「ごん狐」のお話とに続いて、「一枚の紙を見ますと縦長の四角い紙です。しかし見る角度によっては、縦長の一本棒にも見えます。見方によって、ものはどんどん変って行くのです。そして固定観念を持って正しいと思ってやっていても、その価値基準が変ってしまうという･･･心の持ち主が人間だ、ということだけは忘れたくないと思うところでございます。」と結ばれておられます。
次に、私のプライベートなことでご容赦いただきたいのですが、ガバナーの頁に私と同業の弁理士のガバナーの綿貫さんが登場しています。綿貫さんは先般の地区大会にもご来席されておられました。東日本大震災で憂鬱な日々ですので、ロータリークラブに出席して気分転換の意味でエバンスト便りで紹介されている「シティ・オブ・ニューオリンズ」をお聴き下さい。

■卓話者：
町田会員研修委員

ロータリーの友では、印刷媒体の「ロータリーの友」と電子媒体の「Rotary Japan」を通じて、ロータリーに関するさまざまな情報を提供しています。

「ロータリーの友」の発行部数は、9万8,400部(2011年4月号)です。発行部数が一番多いときは、約14万部発行していましたが、日本の会員減少に伴い、年々発行部数は減少しています。　価格は210円(本体200円　消費税10円)です。本体価格200円というのは1975年1月号からで、今日に至るまで、コストの見直し、新しい技術の導入などにより、価格を維持しています。

1952年7月、それまで1地区だった日本の地区が2地区に分割されました。分割後もお互いの地区のクラブや会員の活動状況、意見を知りたい、共有したいという思いがあり、両地区に共有の雑誌の発行が決まりました。それが「ロータリーの友」です。創刊は、1953年1月号。最初は横組みだけでした。

横組みと縦組みが分かれた現在のような形になったのが、1972年1月号からです。その第1号の表紙には、陣羽織の前からの写真と後ろからの写真が使われ、両面が表紙という雑誌の特徴をうまく生かしています。

現在、横組みには、ロータリーの特別月間に関する特集、ロータリー地域雑誌(次のスライドで説明)としての公式的な記事を中心に掲載しています。縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの懸け橋となる記事を掲載しています。投稿が中心です。

1979年7月号からの1年間の試験期間を経て、1980年7月号から、「ロータリーの友」は、国際ロータリー（ＲＩ）の公式地域雑誌になりました。現在は、この呼び方が変わり、「ロータリー地域雑誌」と読んでいます。「THE ROTARIAN」というＲＩ本部で編集・発行している国際ロータリーの機関誌と、30の地域雑誌を合わせて、「ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS」と言います。（各雑誌の発行国、発行部数などは、「友」誌4月号横組みP6～7に掲載）

地域雑誌には守らなければならないいくつかの規則がありますが、その一つが「THE ROTARIAN」の記事で、指定されたものを翻訳して掲載しなければというものです。これらの記事を「ＲＩ指定記事」と呼んでいて、タイトルの部分にロゴマークを入れています。

2008-09年度から、ＲＩ指定記事として「Global Outlook」が加わりました。11月号、2月号、5月号に挿入されています。今年度から、デザインが変わり、内容も一新しました。

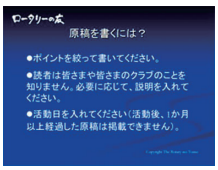
ある年の、今月、ロータリーでははいったどんなことがあったのか。ご紹介をしています。

刻々と変わる世界情勢。ジャーナリストや現地で活動した経験のあるボランティアの方などに、世界の国の現状について書いていただいています。

ロータリアンをその人の職業から見てご紹介をしています。仕事への取り組み方から、その人の職業に対する思いを見てください。

各クラブからバナーをお送りいただき、そのデザインの紹介も合わせて掲載しています。各クラブの特徴あるバナーをお楽しみください。

参加者が並んで写した記念撮影や集合写真は、そこに参加していない他クラブの会員が見ても興味をもつことができません。また、それでは、活動の様子を想像することも困難です。したがって、「ロータリーの友」には、そのような写真を掲載していません。投稿されるときは、活動の様子のよくわかる生き生きとした写真をお送りください。



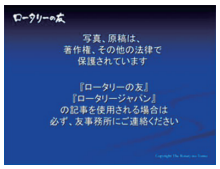
あれもこれも知ってもらいたいという気持ちはわかりますが、掲載文字数が少ないので、他クラブの人が興味をもちそうなこと、他クラブの参考になりそうな事柄一つ程度に的を絞って原稿を書いてください。また、日本全国の方々が読者ですから、皆さまの街のことを知らない方も多くいます。そういったことを知らない方も多くいます。そういった方にも理解していただけるように原稿を書いてください。活動日かわかるようにしてください。

古くなった記事は、なかなか読んでいただけません。原稿や写真は、活動後1か月以内にお送りください。古いものは掲載していません。

「Rotary Japan」という名前で、ホームページを開設しています。　日本国内全クラブの例会一覧表が載っています。ホームページを開設しているクラブは、その例会一覧表にリンクしてありますから、メークアップの際に、事前にどのようなクラブか調べていくと、そのクラブの方々と楽しく話ができると思います。ロータリーの最新情報や、さまざまな資料もここで提供しています。ロータリアン以外の人々に、ロータリーを知っていただくためのコーナーもあります。

クラブや地区で広報への関心が高まってきていますが、何か広報のために使える冊子がほしいという声にお応えして、2008年8月、広報誌「ROTARY　世界と日本」を創刊、その後、年1回にアップデートし、制作しています。A5判16ページの小冊子で、1セット（10冊）で525円（本体価格500円　消費税25円）です。クラブや地区で開催する公開講座、スポーツ大会や、地域でのイベントの際にロータリアンでない人々に配ってください。

2009年8月、「会員勧誘用」として、新しい冊子「ROTARY あなたも新しい風に」を創刊し、年1回、アップデートしています。奉仕活動ばかりではなく、例会や親睦などについての項目もあります。B5判12ページの小冊子で、1セット（5冊）で420円（本体価格400円　消費税20円）です。広報誌「ROTARY　世界と日本」と一緒に会員候補者または新会員にお渡しいただければ、短時間でロータリーの概要を理解してもらうことができます。



ロータリーの中といえども、原稿や写真は著作権法などの法律で保護をされています。「ロータリーの友」「Rotary Japan」の記事を使用される場合は、必ずロータリーの友事務所にご連絡をください。また、市役所、その他のホームページから、皆さまのクラブのホームページや週報などの冊子に写真などを無断で使用することもできません。

「ロータリーの友」「Rotary Japan」の編集は、ロータリアンやロータリークラブのすばらしい活動がなければできません。また、それらの活動についてお知らせいただかなければできません。ロータリアンと編集者が協同して、初めてすばらしい雑誌とホームページが出来上がります。より良い「ロータリーの友」のために、ご協力をお願いいたします。

■点鐘：山本会長